

星華



チャレンジ目標

- 1 心に残る学び
- 2 心に響くあいさつ
- 3 心に届くボランティア

編集 下松中学校 第2号 H30. 5. 15

新学期が、始まって約1ヶ月が経ちました。新しいクラスにも慣れ、委員や係の仕事、行事に向けて実行委員の仕事に意欲的に取り組んでいる生徒の姿が見られます。先日は、家庭訪問にお邪魔いたしました。お忙しい中、お時間をとっていただき、生徒のご家庭での様子などをお話いただきましてありがとうございました。

4月26日に1年生を対象に「交通安全教室」を実施しました。始めに、「自転車に乗る時にヘルメットをかぶる人？」の質問に3分の2の生徒が手をあげました。小学校での良い習慣が継続されているのだと思います。「自分の命を大切にするため、守るためにヘルメットをかぶろう。ルールを守る人はルールに守られる。自分で考えて、これなら大丈夫という道を進もう。」とお話がありました。自転車に乗るときの注意点、夜道を歩くと見えやすい服装、反射材の使用について実際に体験しながら詳しく学びました。



自転車点検の合言葉 「ブタはしゃべる」

- 1 ブレーキ
- 2 タイヤ
- 3 反射材
- 4 車体
- 5 ベル



5月2日に、毎年行っている「**薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室**」を開催しました。初めに健康福祉センターの西村さんより、「命にかかわる問題であり、知っているつもり、でも知らない。分かっているつもり、でも分かっていることある。自分自身を大切にもらうために毎年やっています。」と、この教室の意義について説明され、薬物乱用の現状、薬物乱用の知識（対策も含む）、DVD上映の内容で講義がありました。薬物乱用防止対策が必要な理由は、身体、精神、反社会的行動など様々な面に影響を及ぼし、本人にとっても社会にとっても不利益となるためです。薬物を近づけないためには、心の健康5か条が大切です。日頃から心がけましょう。

心の健康5ヶ条

- 1 自分自身を大切に思うこと
- 2 物事を前向きに考えること
- 3 自分なりの目標に向かって努力すること
- 4 様々なトラブル、心配ごとにくよくよしないこと
- 5 家族、友人と何でも話せる関係を築くこと



(生徒の感想より)

小学校の保健の授業やニュースなどで、危険ドラッグを使用することの恐ろしさなどについて、学習していました。今回の講演を聞いて、その危険性を再認識しました。自分の意思をしっかりとつこと、誘われても「要りません。」と自分の思いをはっきり伝えることが大切だと分かりました。(1年 女子)

5月8日 情報モラル講習会「スマートフォンとインターネット ～ 賢く、安心、安全に ～」

下松サイバー防犯ボランティアの方から、スマートフォンは便利、調べたいことがあればすぐ調べることができます。いろいろな人とコミュニケーションをとることができます。しかし、不特定多数の人が見ていること、一度掲載してしまった情報は、完全に消去することは、ほぼ不可能であること、インターネット上の情報は、本当のことが書かれているか分からないことなど注意すべき点についてもお話があり、情報公開をすることのリスクについて学習しました。便利な点はたくさんあるけれど、「FACE TO FACE」のコミュニケーションが大切です。重要なことは会って話しましょう。フィルタリングやウィルス対策をしっかりと、もし困ったことがあったら、家族や警察など周囲の人に相談しましょう。」と講演されました。

(生徒の感想より)

今、スマートフォンやインターネットなど大変便利になっています。しかし、デメリットもあることを知りました。LINE はとても便利ですが連絡がとりあえるけれど、文字だけなのでうまく相手に伝わらないこともあると分かりました。また、SNSなどで、顔も知らない人から「友達になろうよ」と言われて、だまされてしまうこともあると知りました。僕は、今、スマホを持っていないけれど、将来持った時は、今日学んだことを忘れず、友達とやり取りをし、被害にあわないようにしたいと思います。(2年男子)

5月19、20日春季県体が行われます。出場チームを紹介します。

《団体の部》

軟式野球 ソフトテニス男子
卓球女子 ハンドボール男女

《個人の部》

ソフトテニス男子
バドミントン 硬式テニス

県体での活躍を期待しています。



下松市中学校春季体育大会の様子です。



